

授業科目 ヒューマンケアリング

【担当教員名】 本間 千代子	対象学年	1	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：GI0】

人をケアすることの意味を問い、ケアの核となるケアリングの概念を探求し、理解する。

【学習目標・行動目標：SB0】

1. ケアリングとは何かをのべられる。
2. ケアリングの主要な要素をあげることができる。
3. ケアリングの理論家の名前を5人以上あげることが出来る。
4. 看護実践におけるケアリングの表現がわかる。
5. ケアリングを看護ケアに実践するための方法が言える。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ケアリングの概念	1	講義と当日レポート
2	ケアリングの理論	1.2	講義と当日レポート
3	ケアの本質	1.2	講義と当日レポート
4	ケアリングの表現と看護実践	3.4	講義と当日レポート
5	人間科学とヒューマンケア	1.4	講義と当日レポート
6	ヒューマンケアリングについてわかったこと、疑問に思ったこと	1～4	G. W
7	成果発表	1～4	G 発表
8	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	資料にておこなう			
参考書	ケアの本質	ミルトン・メイヤロフ	ゆるみ出版	1993・1,545円
	ケアリングの理論と実践	キャロル・レッパネン	医学書院	1995・2,300円
その他の資料	ケアリング	ネル・ノディングズ	晃洋書房	2004
	ワトソン21世紀の看護論	ジーン・ワトソン	日本看護協会出版会	2005

【評価方法】

出席10%
課題30%
レポート60%

【履修上の留意点】

当日まとめレポートBRD方式にておこなう
文献を読み自ら探求すること